

大学院教育学研究科

所 属 ・ 職 位	大学院教育学研究科（教職大学院）・教授	
氏 名	清國 祐二 (Kiyokuni Yuji)	
取 得 学 位	教育学修士，広島大学，1990 年 3 月	
S D G s 目 標	  	

研 究 分 野	教育学 地域と学校との連携・協働 学習支援論
研究キーワード	コミュニティ・マネジメント 参加型学習 ファシリテーション イギリスの学校制度
研 究 内 容	1. 地域と学校との連携・協働に関する研究 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が法制上は努力義務となったこと，学校教育の理念に「社会に開かれた教育課程」が位置づけられたこと，急激な社会変化への教育的対応が求められること等により，地域と学校との連携・協働が重要課題となっています。（論文1を中心に，著書1及び2，論文2も関連しています。右は教職員支援機構校内研修シリーズの講義動画です。 https://www.youtube.com/watch?v=xIKWvbyvV84   2. 参加型学習に関する研究及び教材開発 学校教育の方法論として導入されているアクティブラーニング（主体的，対話的で深い学び）は，成人教育では古くから実践されています。私の主たる関心事は「家庭教育支援」や「地域づくり」における参加型学習です。理論研究だけではなく，実際に数多くの参加型学習用教材を開発し，多くの場所で実践しています。また，教育委員会等と連携して，ファシリテーターの養成にも取り組んでいます。（著書3を中心としますが，これまで香川大学生涯学習教育研究センター研究報告に論文を執筆してきました。） 3. イギリスの学校制度に関する研究 イギリスの教育改革は2000年代に入って急速に加速しています。例えば，義務教育年限の延長，第三者評価機関・Ofstedの評価の厳格化，アカデミー法制定以降の学校理事会の権限強化などがあげられます。教育改革を批判的に検討する視座を与えてくれるイギリスの教育制度についてさらに研究を深めたいと考えています。
研 究 業 績 ・ アピールポイント	●著書 1. 時岡晴美他編『地域と協働する学校』福村出版，2021年 2. 山本珠美他編『社会教育経営の基礎』学文社，2021年 3. 清國祐二編『生涯学習支援論』ぎょうせい，2020年 ●論文・報告 1. 「学校と地域の連携から考える学校改善の視点」（令和2年度 学校と地域の連携の在り方に関する調査研究プロジェクト報告書）独立行政法人教職員支援機構，2021年 2. 「地域とともにある学校づくりに関する調査報告」香川大学地域連携・生涯学習センター研究報告（25巻），2020年